

中里貴子朗読会

樋口一葉

生誕一五〇年記念

わかれ道

山本周五郎

糸車

さいたまの昔話

令和4年4月16日(土)

開演13時30分(開場13時)

彩の国さいたま芸術劇場  
映像ホール

入場料1,800円(全席自由)

朗読・中里貴子 フルート・大澤敦子

ご予約・お問い合わせ

090-6565-6250

(ポヌール朗読教室)

shiawasegatari@gmail.com

### 山本周五郎『糸車』

幼い頃、貧しさゆえに養女となったお高は、信濃のくに・松代で病いの父、十歳の弟と三人暮らし。苦しい家計を支えるため、糸繰りの内職に励んでいました。ある日、父から体調を崩したという実母の見舞いで、松本へ行くよう命じられます。実の親と養父との間で気持ちが揺れて。彼女が思う本当の幸福とは・・・

### 樋口一葉『わかれ道』

裏長屋で一人暮らしのお京は、町内の暴れん坊・吉三を弟のように可愛がっていました。幼いころに捨てられた生い立ちから、吉三も彼女を姉のように慕っています。師走三十日の夜、お京は突然、明日引っ越していくと切り出します。樋口一葉は、1872年5月2日(明治5年3月25日)東京に生まれました。今年生誕150年です。「わかれ道」は明治29年に発表。幸田弘子先生は、一葉の作品をライフワークとし、舞台朗読という新しいジャンルを確立されました。

このほか、地元・埼玉に伝わる昔話をお届けします。大澤敦子さんのフルート演奏は、中里貴子朗読会のためのオリジナル曲です。どうぞお楽しみください。



### 中里 貴子

元群馬テレビアナウンサー。舞台朗読の第一人者・幸田弘子氏に師事、現在は共立女子大、早稲田大オープンカレッジ、ボノール朗読教室、忍の行田の語り部の会などで講師を務める。海外では豪州・シドニー大、ベトナム・ハノイ大、韓国・仁荷大などで公演。樋口一葉、夏目漱石、宮沢賢治、「源氏物語」「おくのほそ道」など近現代から古典まで幅広く朗読。

### 大澤 敦子

東京芸術大学音楽学部を経て同大学院修士課程を修了。フルートを金昌国、小泉剛、小久美豊子、アラン・マリオン各氏に師事。学校巡回公演の経験を活かし「親子で楽しむカフェコンサート」を開催。音楽療法アンサンブル「ピエント」のメンバー。クラシックやポピュラーなどジャンルを問わず活動中。舞台朗読の第一人者・幸田弘子氏の朗読公演では挿入曲の編曲、作曲も担当。



【電車】  
JR埼京線与野本町駅(西口)下車 徒歩7分  
【バス】  
JR京浜東北線北浦和駅(西口)から西武バス「大久保」「大久保団地」「加茂川団地」「浦和北高校」行き国際興業バス「さいたま新都心」行き「彩の国さいたま芸術劇場入口」下車 徒歩2分

#### 新型コロナウイルス 感染防止対策ご協力をお願い

●感染防止対策の実施により入場に時間がかかることが予想されます。お時間に余裕をもってご来場ください●ご入場時の検温、館内での常時マスクの着用にご協力ください。皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

ご予約・お問い合わせ：090-6565-6250 shiawasegatar@gmail.com  
協力：ボノール朗読教室 朗読グループLe Lien 朗読教室 えんじゅ